

市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



あ

る日、広報かのやを何気なく見てみると「ココデチャレンジ！」のページに同級生が載っている嬉しくなりました。その日から私の知り合いが載っていないか探したり、イベントのお知らせや鹿屋のスポットなどを知ることができ、とてもわくわくしています。(ゆきもりさん・女性)

広報誌をはじめ、雑誌や新聞などに知っている人が載っていたり、テレビに映ったりすると思わず見入ってしまいますよね。「ココデチャレンジ！」のコーナーでは、市内で新たに起業又は就農した人にそのきっかけや仕事の内容などについてお聞きしています。広報かのやは、このほかにも「夢のかけはし」や「おしごとの時間」など、地域で輝いている人にクローズアップしたコーナーが充実していますので、皆さんも知っている人が載っていないかチェックしてくださいね。

普

段が出不精で世間の話題に疎い私。「広報かのや」は今では私のバイブル(ちよつと言います!)笑。60歳近い身には外の世界は暑すぎ。テレビ観戦がベストですね。何よりオリンピック盛り上がりすぎてますよ。鹿児島出身の選手たちもちらほらテレビ画面に映ってますね。岡澤選手惜しかったですね。これからも「広報かのや」楽しみにしています。(T・Wさん・女性)

東京2020オリンピックで日本は金メダル27個を含む史上最多の58個のメダルを獲得するなど大躍進し、本県出身アスリートもソフトボールの川畑選手と柔道女子78キロ級の濱田尚里選手が見事メダルに輝きました。本市の岡澤セオン選手は、過去2回のオリンピックでメダルを獲得し今大会でも優勝したボクシング大國キユーバの英雄口ニエル・イグレシアス選手に2対3という僅差の判定で敗れ、惜しくもメダル獲得とはなりませんでしたが、しかし、イグレシアス選手が岡澤選手との試合以外はすべて5対0の圧勝だったことを考えると、本当に紙一重の結果だったと思います。気持ちを新たに鹿屋を拠点に3年後のパリオリンピックでの金メダルを誓う岡澤選手の戦いをこれからも注目していきます。

つ

い先日、近所の5才位の女の子から「おはあちゃんこんにちは」と声を掛けられました。子どもから声を掛けられるのは久しぶりで、とても幸せな気持ちでした。最近、近所に若い人たちが家を建てられて、とても喜んでいきます。毎日子どもたちの声に心を和ませております。子どもたちの声、こんなにもいいものでしょうか。お母さんが騒がしいでしょうと言われますが、とてもない。たくさん声を聞かせてくださいねとお願いしました。(K・Hさん・女性)

人から挨拶をされると嬉しいですよ。それが子どもたちからであればなおさらで、かわいい笑顔に癒やされ幸せな気持ちで微笑むK・Hさんの姿を思い浮かべ、こちらも温かい気持ちになりました。我が家の近くでも、毎朝、登校中の小学生が大きな声で挨拶してくれるので、いつも元気をもらっています。そんな子どもたちが将来への夢と希望を抱き、明るく笑顔で日々を過ごせるようにすることは私たち大人の責任です。子どもたちの屈託のない笑顔と未来を守るため、地域全体で子どもたちの成長を見守っていききたいですね。

かのやばら園・霧島ヶ丘公園

いま旬!



コンビネーション遊具

この時期の公園は、コンビネーション遊具が人気です。この遊具には公園で見られる昆虫の絵が隠れています。何匹隠れているか見つけてみてはいかがでしょうか。

い

つも見えています。鹿屋の情報をお教えくださりありがとうございます。ヘルプマークをつけてる方、まだ見たことはないですが、見かけたら支援したいと思います。(Rさん・女性)

ヘルプマークは赤地に白の十字とハートが描かれたマークで、カバンなどに付けられるようストラップが付いています。人工関節を使用している人や妊娠初期の人など「外見からは分からなくても援助や配慮を必要としている人」が、支援を受けやすくなるためのマークです。ヘルプマークを身に着けた人を見かけた際は、バス内で席を譲る、困っている人には声を掛けるなど、思いやりのある行動をお願いします。このヘルプマークは市福祉政策課や市保健相談センター、各総合支所住民サービス課の窓口で、援助や配慮を必要とする全ての人にお配りしていますので、お気軽にお声掛けください。